

まちセンター便り

～まちものがたり～ vol.6

手稲 まちづくりセンター

各地のまちづくりの取組を各まちセンターからみなさんに向けて発信します!



▲秋の夜ににぎわうはしご酒大会



▲よーいドンでどじょうつかみ開始

昨年9月に開かれた「手稲はしご酒大会」は、手稲駅南口の料飲店の皆さんが主催したものです。地域の人や勤め帰りの人が大勢集い、地元

「手稲ふるさと軽川塾」は、手稲中央地区の連合町内会・商店街振興組合・料飲店旅館協会・青少年育成委員会の4者によって設立された地域活動グループです。平成5年の設立以来、この地区のまちづくりで重要な役割を果たしてきました。

青少年育成委員などの皆さんが集って、お祭りを満喫していました。

本町商店街の皆さんが主体となり開催したのが、「がる川どじょうまつり」。昔の軽川での遊び『どじょうつかみ』体験では、子どもたちがびしょ濡れになって歓声をあげ、中高生による吹奏楽演奏会では、たくさん家族連れが集って、お祭りを満喫していました。

住民が協力し支えあうふるさとまちづくり
手稲ふるさと軽川塾

んが開催した「子ども盆おどり大会」では、楽しい盆踊りにしようとして、大人と子どもがふれあい、力を合わせ、みんなで頑張っていました。子どもたちの心の中に、盆踊り大会を成し遂げた喜びが、ふるさとの楽しい思い出として深く心に刻まれていくことでしょう。

最後に、まちづくりの要となる手稲中央連合町内会です。昭和54年から毎年、暴力追放、防犯、交通安全、防火を掲げ、住民一丸となった「安全な街づくり宣言大会」を実施。まちづくりを進める上で一番大切な、安全で安心な街の礎を築いてきました。

このように、手稲中央地区では、「手稲ふるさと軽川塾」を中心に町内会、商店街、料飲店、青少年育成委員など多くの住民が協力し、支えあい、人と人のふれあいを大切に、ふるさとまちづくりに取り組んでいます。

次回は富丘西宮の沢まちセンターから。

広告欄